



今年のテーマ  
「暖かみのある対応」

2014年 初出式 レイ・カレッジ

暖かみのある対応は、幸せな感動を与える。  
その人の周りに人があつまり、  
力強いチームができる。

2014年1月4日

**ラジエンスウェア株式会社**

埼玉県児玉郡上里町堤 696-7

代表取締役 中嶋吉男

TEL 0495-35-0081

FAX 0495-35-0075





## 我々を取り巻く医療業界は

少子高齢化



### 2025年問題

- 団塊の世代が後期高齢者になる。
- 少子高齢化がピークになり50年続く。

地域医療の確立



### 医療から介護へ

- 医療費の削減。療養ベットを削減。
- 他職種がチームとなり在宅患者を支援。

ICT化の促進



### ICT化は国家戦略

- どの医療機関も避けて通れない。
- 医療機関内にまとめる人材が居ない。

コンサルの需要



### 体制作りの支援は不可欠

- 質の高いコンサルテーションが必要。
- 今後5年間で色分けされる。



## 当社の強みは

サーバ仮想化  
クラウドサービス



当社専用のデータセンタサーバを設置し運用しており、セキュリティ管理には万全を尽くしている。病院内のサーバを仮想化し、二重化する準備している。

院内ICT化コンサル



需要が高いが対応できる会社や人材がない。当社はICT化と同時に人材活用の面でも支援できる。

画像共有化  
MUCS-img



「山梨大学医学部」「早稲田大学大学院」との協同研究で進めている。高度なシステムを安価に提供できる。

医療介護連携  
MUCS-care



在宅医療を長年研究してきた先生と協同開発している。医師会を中心に幅広いチャンネルを持っている。

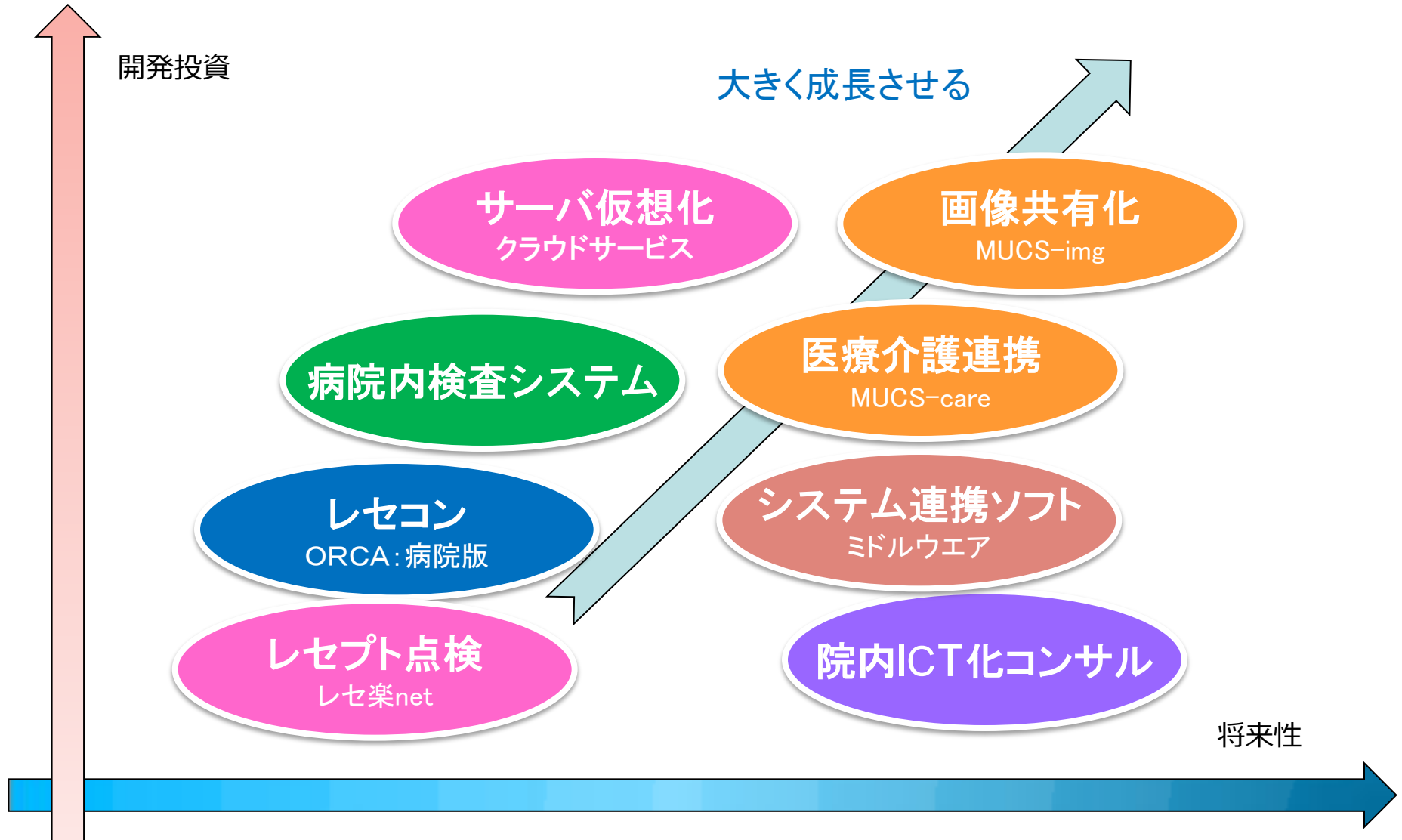
システム連携ソフト  
ミドルウェア



不可能を可能にすると同時に、ムダな費用を削減できる。どんなシステムでもデータ連携させる技術をもっている。

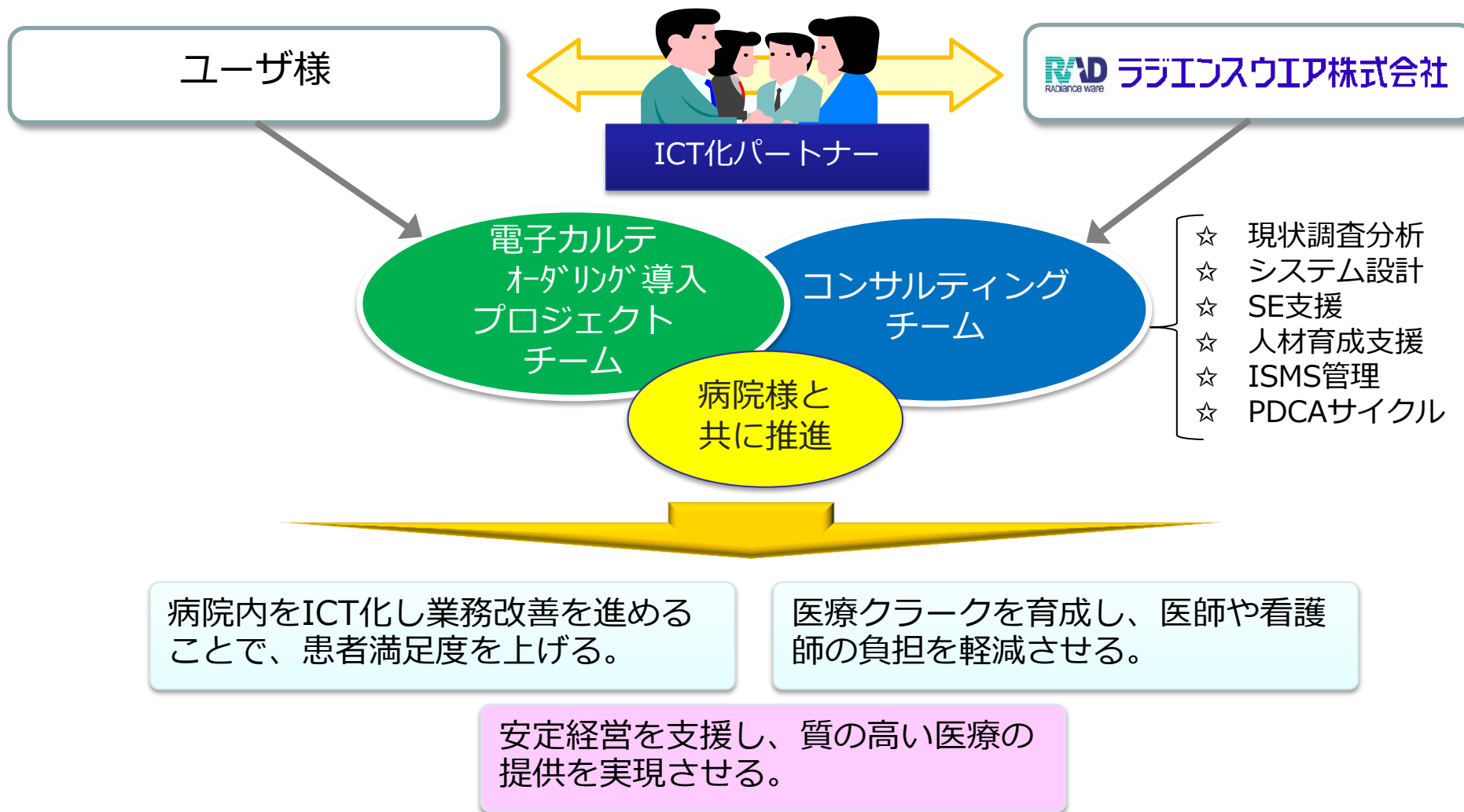


## 自社製品の今後





## 当社コンサル事業の特徴





## 「暖かみのある対応」

自分にエネルギーを蓄える

周りに与えて暖かくする

・・・暖かみのある対応をします・・・

- ☆ 自分の体と心を常に気遣い健康に保ちます。
- ☆ 周りを暖かくできるような話し方や表現力を身に付けます。
- ☆ 暖かみのある対応をして、力強いチーム作りをします。

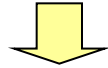


# 暖かみのある対応するには



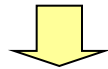
## 自分の体と心を健康に保つ

- ☆ 食事をしっかり摂る。害のあるものを摂らない。
- ☆ 運動をする。好きなことをする。
- ☆ 睡眠を十分にとる。自分を大切にする。



## 健康な体と心に暖かみが充電する

- ☆ 健康は暖かみを充電する器ができる。
- ☆ 暖かみの対応は周りへ感動を与える。
- ☆ 他人に分け与える喜びを覚える。



## 自分の周りに力強いチームができる

- ☆ 暖かみのあるところに人が集まる。
- ☆ 暖かみで集まった集団には力強さがある。
- ☆ 力のある集団は社会に影響力がある。



暖かみのある  
対応で社会へ  
貢献する





## 当社の特徴

- ☆ 医師や研究者の支援を受けられる。
- ☆ 医療現場の隅々を知っている。
- ☆ ICT化と人材活用を同時に提案できる。



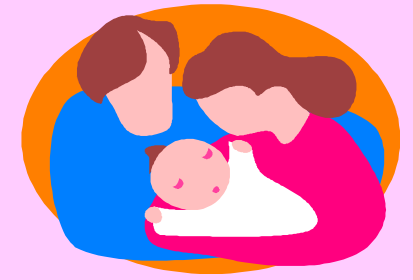
## 当社の役割

- ☆ 医師や医療従事者の負担を軽減させる仕組み作り。
- ☆ 院内体制を改善しながらチーム医療を実現させる。
- ☆ 質の高い医療を提供できるよう医療機関を支援する。



## QOLの向上に貢献

力強いチーム医療を実現し、安全・安心な社会創りに貢献する。



私たちは、最新の情報技術と人間の優れた能力の調和を図り、  
医療現場に安心とぬくもりの充実を提供する

「ITアナログ集団」を目指します。